

# 2024年度 韓国短期研修報告書

総合管理学部2年 岩下詠



## はじめに

私は9月5日から12日の1週間、韓国の祥明大学校への短期研修に参加しました。私がこの研修に参加した理由は夢をかなえるための第一歩を踏み出したかったからです。私は将来、ビジネスを通して日韓を繋ぐ架け橋となるような仕事をしたいです。そのために来年度は留学に挑戦したいと考えています。留学や将来を見据え、短期研修に参加することは私自身にとって貴重な経験になると思い、参加を決めました。

現地では韓国の学生と関わる時間が多いため、ほとんど韓国語で会話していました。また、観光地を巡ったり、韓国の文化や歴史に触れたりする機会もたくさんあり、とても充実した1週間でした。

この報告書では、主にプログラムの内容や韓国の学生との交流についてまとめています。この報告書が、韓国への研修を検討されている方々の参考になれば幸いです。

## 1日目

1日目は、熊本空港から飛行機に乗って韓国の仁川空港に向かいました。CAの方々も韓国人ばかりだったので、韓国に着く前でしたが、韓国での研修がいよいよ始まるのだなとわくわくしたのを覚えています。仁川空港では祥明大学校の学生サポーターが3名、迎えに来てくださいました。韓国で有名なドリンクのバナナウユ（バナナ牛乳）とパンを用意してくださっていて、空港でみんなで食べました。

その後は高速バスに乗り、祥明大学校天安キャンパスへ向かいました。キャンパスに到着後は寮にチェックインして、歓迎会まで時間があつたので、一緒に研修に参加した学生の方々と部屋でお喋りしたり自己紹介の練習をしたりしました。

歓迎会後の夕食は祥明大学校の学生、日本人留学生の方々と一緒に学校近くの食堂に行き、サムギョプサルを食べました。そこでは祥明大学校の学生の方々に韓国語で話しかけてたくさん会話するようにしていました。食事が終わる頃には友達もできました。とても嬉しかったです。

## 2日目

2日目は午前中に韓国語講座を受講しました。発音の練習やリスニングを行いました。韓国語は今まで独学でやってきたので実際に講義を受けることができよかったです。発音は少し苦戦しましたが先生と何度も練習して、発音が難しい単語も言えるようになりました。

講義後は祥明大学校の学生の方々と天安市内へ昼食を食べに行きました。

昼食後はグループに分かれて天安市内を観光しました。私のグループはショッピングをしたりインセンネッコ（韓国版プリクラ）を撮ったりしました。特に印象に残っているのが『ボードゲームカフェ』です。少し狭めの個室でボードゲームをして楽しむ場所です。秘密基地のような空間でした。YouTubeで見たことのあるボードゲームがたくさんありました。このような場所は日本では見たことがなかったのでもとても驚きました。



サムギョプサル



ボードゲームカフェ

## 3日目

3日目は、朝に寮をチェックアウトして、ソウルへ向かいました。バスと地下鉄を使いました。

ソウル到着後は祥明大スクールソウルキャンパスのゲストハウスへチェックインして、バスに乗って景福宮へ向かいました。

韓国の伝統的衣装である韓服を着て景福宮を散策しました。景福宮は韓国の歴史を身近に感じることができる場所でした。昔の韓国にタイムスリップしたような感覚になりとても貴重な経験となりました。

## 4日目

4日目は、グループに分かれてソウル市内を観光しました。私のグループはソンスとホンデに行きました。一番のお目当てはSM Entertainmentでした。画面越しに見ていたK-POPの世界を実際に体感することができてとても嬉しかったです。

昼食はキンパとトッポキを食べました。

昼食後はホンデに行きました。休日ということもあり、ホンデはとても人が多かったです。近くから聞こえてくる言葉は韓国語ばかりで、新鮮でした。韓国語講座のおかげもあってか、店員さんとも韓国語で会話することができました。韓国ににいるということを改めて強く実感した1日でした。



## 5日目

5日目は、プクチョン（韓屋村）、国立中央博物館、汝矣島漢江公園に行きました。

プクチョンは少し昔の住宅が連なる街でした。ソウル市内は高層マンションしかありませんが、プクチョンには高層の建物が無く、少し昔を感じさせる建物が多くあったので、ソウルだけどソウルじゃないような、そんな不思議な感覚になりました。

国立中央博物館は、国立だけあってとても大きかったです。韓国の歴史を視覚で学ぶことができ、貴重な知識が増えました。

夕方は汝矣島漢江公園に向かいました。そこでは私たちがリクエストしていた『漢江ラーメン』を体験しました。漢江ラーメンとは、漢江公園にあるコンビニでカップラーメンを購入して機械でお湯を注いでラーメンを作って、漢江を眺めながらラーメンを食べるということです。綺麗な夜景を見ながら食べる韓国ラーメンは格別でした。ラーメンを食べた後はみんなで漢江公園を散歩しました。韓国の夜はとても涼しく散歩するにはちょうどいい気温だったのでとても気持ちよかったです。



## 6日目

6日目は、ロッテワールド（韓国の遊園地）に行きました。制服をレンタルすることができたので韓国の制服を着ました。ロッテワールドは屋外だけでなく屋内にもアトラクションがありました。日本にある遊園地は屋外にしかアトラクションがないので驚きました。

夜はバスに乗って天安に戻りました。天安キャンパスでは学園祭が行われていました。QWERやシブセンチという韓国で有名なアーティストの方々がゲストとして公演しにいらっやっていました。目の前で初めて韓国のアーティストを見ることができ、また、知っている曲もたくさんあり、本当に幸せな時間でした。フードトラックもたくさんありました。日本の学園祭とは一味違う韓国の学園祭を体験することができて楽しかったです。

## 7日目

7日目は、祥明大スクールの副総長の方とお会いし貴重なお話を聞かせていただきました。その後は学食で昼食を取り、研修の成果発表会の準備に取り組みました。パワーポイントを作成し、原稿は韓国語で準備しました。なるべく自然な言い方になるように韓国の学生に尋ねて一生懸命準備しました。本番では、言葉に詰まってしまう場面もありましたが韓国の学生の方や先生方に助けていただきながら、なんとか、私たちが研修を通して学んだことを伝えられたと思います。

## 8日目

8日目は、早朝に高速バスに乗って仁川空港に向かいました。学生サポーターの方々も早朝にも関わらず空港まで見送りに来てくださいました。

1週間という長いようで短い期間でしたが、1週間で、研修に参加した私たちと祥明大学校の学生の方々との間に温かくて強く深い友情が築かれたことを確信しています。だからこそ、最後はお互いに泣きそうになりながらお別れしました。

祥明大学校の学生サポーターの方々から感謝を申し上げるとともに、韓国の学生が日本に来られた時は私もサポートできるようにさらに努力したいと思いました。



キンパとトッポキ



漢江ラーメン

ロッテワールド



PHOTO SIGNATURE



国立中央博物館



## 今後について

今回の研修で学んだことや感じたことをこれからの学生生活に活かすとともに、夢をかなえるためにさらなる努力を続けていきます。

私が次に見据えているのが留学です。この目標を達成することができるよう、今回の研修で学んだことや得た知識などを糧に頑張っていこうと思います。



夜のソウル駅



光化門



## 最後に

今回の研修で得たものは私の将来実現に向けた大きな自信と糧になりました。また、国を超えた友情を肌で感じ、私の人生に印象深く残であろう1週間となりました。

これまで私たちをサポートしてくださった熊本県立大学の先生方、祥明大学校の先生方、そしてなにより祥明大学校の学生サポーターの方々から感謝しています。

この経験を活かして、グローバルに活躍できる人材として成長できるよう、さらなる努力を続けていきます。

最後に、この報告書が、海外研修・留学を見据えていらっしゃる方々を後押しするものとなれば幸いです。